

あなたはどんな花を育てる？

所属する美術専攻では美術教育に必要となる基礎的な技能を幅広く学び、現在は集大成として卒業制作でポスターの制作に励んでいます。
また「中等美術科教材内容論」という授業では、美術科の教科書に掲載されている題材を生徒目線で体験し、制作の中での気づきや工夫、できる喜びに共感したことをもとに、教師目線で題材開発を行いました。卒業論文ではこの授業で学んだことを活かして、生徒目線、教師目線の双方向から題材開発の考察を行っています。
卒業制作と卒業論文の両面から美術教育に向き合い、来年度から教職に就いたときに活かしたいです。



4回生
古田莉子 / 教育学部
教員採用試験の勉強の合間、筋トレやチーズケーキ作りの趣味の時間を大切にしています。

私は、夏季休暇にインターンシップに参加する予定です(7月現在)。就活サイトを利用してインターンシップに参加する人が多いと思いますが、皆さんは滋賀大学に就業体験(インターンシップ)制度があることをご存知でしょうか。さまざまな業種の実習受入機関があり、これは授業の一環として実施されます。自分のキャリアについての視野を広げることができる充実した制度だと思います。私はこのインターンシップを通して、仕事への理解を深めることはもちろん、自分に足りないものを見つめ直し、キャリア形成に活かしていきたいと考えています。



3回生
谷村真菜 / 経済学部
友人と季節の花を見に出かけることが好きです。ゼミナールでは税法について学んでいます。

1回生の秋学期に受けた「アントレプレナーシップ」という授業が印象に残っています。起業家を講師として招き、起業家精神を醸成するための授業です。今までキャリアというと、「どこに就職するか」ということだけを意識しがちでしたが、この授業のおかげで起業という選択肢も見えてきました。
友だちで副業として民宿や学習塾の運営をめざしている人もいて、起業機運の高まりをひしひしと実感しています。僕自身、そこまで明確なビジョンは見えていませんが、自己実現の手段やセカンドキャリアとしての起業に大きな魅力を感じています。



2回生
平下怜良 / 経済学部
座右の銘は「狭き門より入れ」。自分にその気はなくともいつの間にか厳しい状況に置かれていることがあります。

学生広報サポートチームがキャリアについて考えてみた！

学生サポートチームは新たにメンバーがたくさん加わりました。
そこで、メンバー紹介も兼ねて、本号のテーマのキャリアについて、各メンバーにインタビューしてみました。



4回生
小野愛理 / 経済学部
趣味は音楽を聴くことで、バンドを中心に幅広く聴いています。コロナ禍前にはフェスやライブに行っていました。

私は昨年度の10月から就活と並行しながら、大学外で就活支援を行う学生団体で活動をしています。その団体で大切にしていることは『内定をゴールにしない就活』です。就活は内定をいただいて終わりではなく、社会人になるためのスタートとなります。だから自分自身が将来納得して働ける会社を追求して就活をしていました。そのため、将来は自分自身の仕事に対して、楽しみを見出したいと考えています。一週間は7日間ありますが、そのうち5日間を仕事に費やします。それだけ時間を使うのならば、仕事をつまらないと思って取り組むよりも楽しんで取り組めた方がわくわくしませんか？ もちろん仕事をしていてもつらいことや挫折することもあると思いますが、それも含め楽しめるようにしたいです。来年度から社会人1年目ががんばりたいと思います。



3回生
當麻友規 / 経済学部
3回生になってサークルや勉強、就活などさまざまなことに追われる毎日の中で、どうやって趣味の読書の時間を捻出するか、悩んでいます。

私はゼミナール協議会という学生団体に所属しているのですが、その団体の活動の一つとして、12月に3回生を対象に履歴書や面接練習ができるイベントを開いています。私は昨年・一昨年と運営側として参加しましたが、面接官役をされていた4回生や卒業生の先輩がご自身の体験から得た知見を話してくださったのでとても勉強になりました。
就職活動はコロナ禍前とは形態が変わった部分も多いと思います。コロナ禍での就職活動に不安のある方は卒業生やすでに就活を終えた4回生の先輩にお話を聞いてみるのもいいかもしれません。



1回生
高槻官汰 / 教育学部
趣味は一人旅と読書です。滋賀大学に入学して6カ月が経ちました。高校までとは違う新鮮な環境の中で、日々勉学に励んでいます。

教育学部の必修科目「キャリアデザイン論」では、大学で学ぶうえでの心構えや、自己理解など、今後のキャリアを考える糧となる内容を学ぶことができます。私はこの授業を履修し、教職志望の自分に足りない資質・能力を客観的に見つめられるようになりました。
現在は学んだことを活かし、記者活動や映像コンテストの企画に挑戦しています。私の大学生活は始まったばかり。これからも多くの人と関わり刺激を受け、自分には無い考えを吸収しながら成長していきたいです。3年後に教師となれるよう、滋賀大学の授業を大切に生活します。

【制作】：学生広報サポートチーム
【デザイン】：乾幸太郎 / 古田莉子 / 佐山結香 / 小林正章
【メンバー】：乾幸太郎 / 小野愛理 / 小林正章 / 佐山結香 / 高槻官汰 / 谷村真菜 / 當麻友規 / 平下怜良 / 古田莉子 / 細川寛司

学生広報サポートチーム活躍中！
広報誌の記事企画やカモンちゃんLINEスタンプ考案(裏表紙)など大学の広報活動を学生目線でサポートしています。一緒に活動したい方は本学HPをご覧ください。



詳しくはこちら

shiga-uni
リアルタイムしがゆに

滋賀大生ってどんな生活をしているんだろう？そんな人のために学生のリアルな情報を発信します。